

第 73 回全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会準備レポート No.5

発行：2023 年 8 月 21 日

第 73 回 公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会

副会頭（東北支部長） 中沢良平

第 1 回実行委員会が開催されました



仙台で有名なものは、青葉城や伊達政宗。食べ物では牛タンやずんだ餅など、多くのものがありますが、仙台七夕祭りもその一つです。

第 73 回宮城大会の会場となる仙台国際センターの館内では、その七夕飾りが一年中飾られていて雰囲気を与えています。大会期間中に参加者が短冊に願いを書いて吊されるよう、実際の竹を用意します。吊された皆さんの願いは、その年の仙台七夕祭りに飾られる予定です。

東北支部の皆様 第 73 回宮城大会準備レポートをお届けします

今年の夏は猛暑で体調管理が難しかった方もおられたのではないのでしょうか。厳しい暑さが残る 8 月 20 日、オンラインの Zoom を使って第 1 回実行委員会が開催されました。これまでの企画調整委員会とは違い、学術大会当日に運営を主に行っていただける先生方の集まりです。この夏と同じく画面越しから熱い思いが伝わってきました。



実行委員会では大会に関することが報告されました。これまでの全国大会と趣が違ふことは、一般口演が全てポスター発表になったこと、英語での発表も受け付けることになったことです。また、一般研究発表の方に Certificate（研究証明証）を発行することが決まりました。ここ東北からも多くの応募が期待されます。

また、宮城大会ホームページと QR コード（左）ができました。SNS のリンクも設定しましたので、皆様、宣伝拡散のほどお願いいたします。

大会期日：2024 年 5 月 24 日（金）～26 日（日）

大会会場：仙台国際センター 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

大会テーマ：「つながり、通じ、いかす鍼灸」 - 多様性の探究と連携医療への展開 -

大会会頭：高山真（東北大学大学院医学系研究科 漢方・統合医療学共同研究講座 特命教授）

実行委員長：三瓶真一（三瓶鍼療院 院長）

第 73 回全日本鍼灸学会学術大会 宮城大会準備レポート No.5